



**Fourth International Symposium  
on Trade in Bear Parts**  
Nagano, Japan, 4 October 2006



主催 トラフィックイーストアジア  
後援 IUCN/SSC クマ専門家グループ  
WWF ジャパン

**「シンポジウム開催のお知らせ」**

アジアに生息するクマは、生息地の喪失や人との衝突や取引といった要因がからまり合い絶滅の危機に直面しています。生きているクマはペットやクマ牧場に、またエンターテインメントのために取引されています。皮、肉、そしてクマノイなどの部分はアジアや他の地域の様々な市場で取引されています。

トラフィックイーストアジア主催、IUCN/SSC クマ専門家グループと WWF ジャパンの後援により、「第4回クマの部分の取引についての国際シンポジウム」を2006年10月4日に軽井沢で開催します。このシンポジウムは、アジアに生息する野生のクマの保護に重点を置き、野生のクマの保護と違法取引をなくすという目的とともに、ワシントン条約の執行の改善とクマやクマの部分の取引における法規制の順守の支援に役立つ情報を共有するための貴重な機会となるでしょう。

このシンポジウムは、第17回国際クマ会議（IBA 会議）と同じく軽井沢にて開催され、国際クマ会議のフィールドトリップの日と同日の開催となります。

- 発表内容一部
- ・ 世界のクマ保護の現状
  - ・ 東南アジアにおけるクマとクマの部分の取引
  - ・ クマの飼育繁殖施設が野生個体群に与える影響
  - ・ ロシア連邦からのクマの部分の取引

会議場： 万平ホテル ハッピーバレイ、長野県軽井沢  
お勧めの宿泊： 万平ホテル(<http://mampei.co.jp/>)  
万平ホテルにメール ( [tamai@mampei.co.jp](mailto:tamai@mampei.co.jp) ) にて問い合わせ・予約。  
必ず、シンポジウムに出席する旨を伝えること  
言語： 英語 /同時通訳あり  
参加費： 4千円  
( 会議資料、同時通訳サービス ( 日本語 英語 )、茶菓 & 昼食を含む )

参加登録はこちらから : <http://www.trafficj.org/kuma/symposium2006/>  
上記ウェブにて、必ず最新情報をご確認ください。  
問合せ先：石原明子 ([traffic@trafficj.org](mailto:traffic@trafficj.org)) Tel : 03-3769-1716

このシンポジウムは軽井沢万平ホテルのご協力を得て開催されます。